

オセロー

あかんべえ



作＝ウィリアム・シェイクスピア
訳＝小田島雄志
演出＝鷗山 仁
出演＝横田栄司、浅野雅博、石橋徹郎 ほか

原作＝宮部みゆき
脚色＝佃 典彦 (劇団B級遊撃隊)
演出＝松本祐子 (文学座)
出演＝柳生啓介、山本春美 ほか

2月	13	18
	30	30

未定

シェイクスピアの4大悲劇のひとつ。ムーア人の勇敢な将軍オセローはデスデモナと愛し合い結婚する。だが憎悪と嫉妬を抱くイアゴの巧妙な策略によりオセローは破滅へと追い込まれていく…

SAWARAPIA

4月	13	18
	30	30

未定

女の子と5人の「お化け」という突飛な登場人物たちによって描き出している。それが、謎解きミステリーの態で進んでいくところが宮部作品らしく観客の興味をそそられるところでもある。前進座の得意とする江戸ものである。

SAWARAPIA

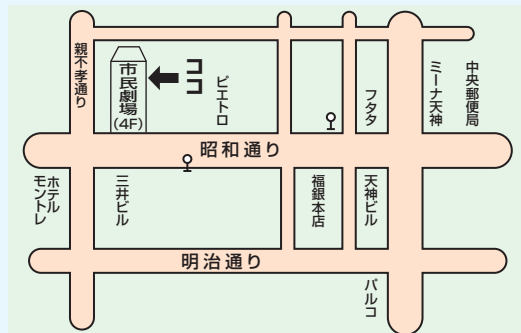
自分たちで会費を持ち寄り 自分たちで運営する市民劇場 入会のご案内

いま、わたしたちは情報化社会の進行と経済優先の効率主義のなかで、ますます不安が増大し、人間性の喪失にはげしくおびやかされています。しかし、そのような空虚な時代だからこそ、真の美しさ、優しさ、希望、愛情など、人間性の尊厳を高らかに謳う演劇がわたしたちにとってかけがえのないほど大切なものというまでもありません。

「自分たちで会費を持ち寄り、自分たちで運営する市民劇場」は、1961年春に創立し、2021年に60周年を迎え、この間に例会にとりあげたお芝居は、内外の古典演劇から現代創作劇にいたるまで、じつに約470本にも及びます。福岡市民劇場は現在会員数約2,900名。毎月2,300円の会費を持ち寄り、年6回の例会(鑑賞会)を催しています。

入会要領

- ① 3名以上でサークルを作って入会
- ② 1年以上は会員として継続すること
- ③ 入会金＝大人:2,000円、中高生:1,000円
会費＝毎月 大人:2,300円、中高生:1,100円



福岡市民劇場

福岡市中央区天神3-4-10
天神西茂ビル4F

TEL 771-8671・FAX 771-9160

2026年 会員制演劇鑑賞会 福岡市民劇場

例会の
ごあんない



舞台でしか
味わえない感動

雨あがる



原作＝山本周五郎
脚色＝津上 忠
補綴・演出＝市川 正
出演＝浜名実貴、早瀬栄之丞 ほか

2月	13	18
30	30	30
15日(日)		○
16日(月)	休演日	
17日(火)	○	○
18日(水)	○	
19日(木)	●	

●＝12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

仕官先を探すための旅の途中の浪人夫婦三沢伊兵衛と妻のたよ。長雨のため川止めとなり、安宿に投宿する旅人たちのため、争うことが苦手だが、悲しむ人を喜ばせるためにやってはいけな賭け試合をやり、仕官の道が遠のく。しかし夫の尊い優しさに気づき、たよの心の雨があがる。前進座らしい山本周五郎の世界が繰り広げられます。

SAWARAPIA

いぐねの庭



作＝堀江安夫
演出＝杉本孝司
出演＝手塚政雄、樋川人美
星野子熊、若井なおみ(俳優座)
脇 秀平 ほか

4月	13	18
30	30	30
9日(木)		○
10日(金)		○
11日(土)	○	
12日(日)	○	
13日(月)	●	

●＝12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

東日本大震災で家が半壊の指定を受けるが、半年を経ても殆ど手つかずの状態。妻を亡くした夫は住民の会合で忙殺するが、亡くなった妻への思慕が断ち切れずにいる。姉の香苗は、息子大吾が津波に飲み込まれたがまだ諦めきれずいる。計り知れない想い、心の痛み、怒りなどが描かれている。時の流れと人との関わりを重ねていく中で、新たな想いを抱いていくことが出来る人間再生の物語です。

SAWARAPIA

評 決



作＝バリー・リード
脚色＝マーガレット・メイ・ホブス
訳＝永田景子／原田一樹
構成・演出＝原田一樹
出演＝宮本 充、牛山 茂
金子由之 ほか

6月	13	18
30	30	30
6日(土)		○
7日(日)	○	
8日(月)	休演日	
9日(火)	○	○
10日(水)	●	

●＝12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

医療事故を、金で解決しようとしたが、病室を訪れた弁護士ギヤルビンの眼に、全身を機械に繋がれ生きる屍となつた依頼人の姿が映る。彼女の人生や尊厳を奪つた怒りと、権力の深い闇に彼は法廷で敢然と対峙する。

SAWARAPIA

命 どう 宝



作＝杉浦久幸
演出＝鶴山 仁
出演＝白幡大介、藤原章寛
青木和宣、佐々木愛 ほか

7月	13	18
30	30	30
23日(木)		○
24日(金)		○
25日(土)	○	
26日(日)	○	
27日(月)	●	

●＝12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

第二次世界大戦の終戦から10年。沖縄北部の離島、伊江島は、米軍の爆撃演習地のため、銃剣とブルドーザーで家も土地も奪われた農民たちは静かなる抗議行動を続ける。戦後の沖縄復興と本土復帰に生涯をかけ闘い抜いた、瀬長亀次郎と阿波根昌鴻の不屈の魂がいま再び蘇る。

SAWARAPIA

やさしい猫



原作＝中島京子著「やさしい猫」
(中央公論新社刊)
脚本＝小池倫代
演出＝丹野郁弓
出演＝船坂博子、森田咲子
神 敏将、橋本 潤 ほか

10月	13	18
30	30	30
9日(金)		○
10日(土)	○	
11日(日)	○	
12日(月)		○
13日(火)	●	

●＝12:30開演

ご注意
例会日程は、変更になる場合があります。

シングルマザーの保育士ミユキが好きになった人はスリランカ青年クマラでした。ずっと一緒に暮らしたいと願うミユキでしたが、在留資格手続きにおける理不尽な対応でクマラは収容されてしまいます。そして、娘や、周りの人達、弁護士などといったしよに法廷の場へ：

SAWARAPIA

音楽劇 獅子吼



原作＝浅田次郎(『獅子吼』文春文庫所収)
脚本・作詞＝シライケイタ
補綴・演出＝和田憲明
音楽＝小澤時史
出演＝井上一馬、南保大树
大川 永 ほか

12月	13	18
30	30	30

未
定

戦時猛獣処分が頻繁に行われるようになった戦争末期、動物園に閉じ込められた雄ライオン。動物界の王である父から「けつして喰るな」という掟をひたすらに守り続けてきた。しかし愛する妻や子どもも失つ。目前の生と死、そして怒りの咆哮。ギターとパーカッションの生演奏が織りなす息を呑むような緊張感。イッツフォーリーズの新たな作品

SAWARAPIA